

日奈久っ子



日奈久小 HP



八代市立日奈久小学校
学校便り 第10号
令和5年11月24日発行
文責 村山

笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

授業参観・親子ふれあい活動

11月11日(土)は、授業参観・学級懇談会・PTA親子ふれあい活動を行いました。たくさんの保護者の方に参加いただき、ありがとうございました。

2学期は、校外での学習もあり、子供たちも多くのことを学ぶことができました。当日の授業では、保護者の方に学習したことを伝えたり、一緒に活動したりとすることで、自分たちの学習を振り返ることができていました。

また、親子ふれあい活動はどの学年も和やかな雰囲気の中、楽しい活動ができました。

年に一度の土曜参観ですが、楽しい活動ができました。ありがとうございました。



ともに認め合う仲間づくりを目指して

11月17日(金)に、八代地区人権同和教育Dブロック授業研究会が本校で行われました。

校内人権同和教育の研究テーマを「多様性に対する開かれた心を持ち、ともに認め合い差別や偏見のない仲間づくりをめざす」として、取組をすすめております。

当日は、1, 3, 5年生の授業を他校の先生方に参観していただきました。本校が目指している仲間づくりを授業を通してお伝えし、参観者から貴重なご意見をいただきました。

どの教室の学習も、自分の思いを語ること、その友達の語りにお返しをすることを中心に進めました。

自分がつらく思っていること、友達への思いなど、一人一人が本音で語り合うことで、ともに認め合う学級を作り上げていくための取組



を行っています。

昨今、日本の中で、他の人のことを強い言葉で攻撃することがたくさん起きており、大人も子供も心が傷つく出来事が多くあります。

SNSの問題や、障がいのある方やマイノリティの方への差別・偏見など、一人一人の人権を大切にするために、大人も子供も学んでいくことがたくさんあると思っています。

日奈久小学校では、互いのよさや弱みを、みんなで受け止めながら、中学校まで続く学級の中で、認め合い助け合う関係を更に高めてほしいと思います。

今回授業を見に来られた先生方の中から、「今日の授業を見に来てよかった。とても感動した。自分の学級でも取組をやりたい」というお話をいただきました。私も日奈久小学校に勤めている者として、子供たちや先生方の頑張りにとっても感動し、日奈久小に更に誇りをもちました。

子供たちは、一人一人個性があり、よさがあります。保護者の方や地域の皆様といっしょに、日奈久の子が一人取り成長していけるよう、互いを認め合うところにもっとなるよう頑張っていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

中学校の文化祭へ

11月11日(土)の午後は、中学校の文化祭でした。

昼から希望する4年生以上の子供と文化祭を見に行くことにしました。本校卒業生の西崎七海さんのお話を聞くことが一番のめあてです。西崎さんは、官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学JAPAN～2023年度派遣留学生の審査を通過して、マルタ共和国へ留学することになっています。自分の頑張っていることやこれからの夢を、とてもはつらつと話しておられました。先輩の話聞いて、自分の夢を実現するために、努力をしていこうと思ってくれたら幸いです。

また、中学生の発表がそれぞれとても面白くて、見に行った小学生はとても満足して帰りました。

